

包材構成データベース利用規約

第1条（規約の制定及び改正）

1. 株式会社東洋紡パッケージング・プラン・サービス（以下「東洋紡 PPS」という。）は、包材構成データベース（以下「本サービス」という。）の利用に関する規約を以下のとおり定める。
2. 本規約の改正は、東洋紡 PPS が必要と判断した場合には、申請者および利用者に通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとする。

第2条（本規約の用語の定義）

1. 本サービスに申込み、「包材構成データベース規約同意書」に署名、捺印した者を「申請者」、申請者と同一法人で本邦内に在籍し、ID、パスワードを付与され利用登録されたものを「利用者」という。

第3条（適用）

1. 本規約は、申請者および利用者と東洋紡 PPS と本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとする。

第4条（利用登録）

1. 申請者は、「包材構成データベース利用規約」に同意し、「包材構成データベース規約同意書」に署名、捺印の上、東洋紡 PPS に提出し、東洋紡 PPS がこれを承認することによって、本サービスを利用登録することができる。
また、上記をもって、申請者及び利用者が本サービスを現状のまま使用許諾したものとする。
2. 東洋紡 PPS は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとする。
 - （1）利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - （2）本規約に違反したことがあるものからの申請である場合
 - （3）その他、東洋紡 PPS が利用登録を相当でないと判断した場合
3. 申請者は、利用者のメールアドレスなどの連絡先および所属の異動など、その他申請内容に変更があった場合には速やかに東洋紡 PPS に通知しなければならない。

第5条（包材構成データベースが提供する情報）

1. 本サービスで提供される情報とは、東洋紡 PPS が開設したホームページに掲載される情報であり、本規約に基づき、東洋紡 PPS から付与された ID 及びパスワードを使用して取得することができる情報をいう。

第6条（サービス内容の変更・終了等）

1. 東洋紡 PPS が本サービスの運営上、不適切と判断した場合、申請者および利用者に事前の通知なく掲載された情報を変更、削除できるものとし、これによって申請者および利用者に生じた損害について一切の責任を負わないものとする。
2. 東洋紡 PPS は、事前に告知した上で、本サービスの提供を終了することがある。
3. 東洋紡 PPS は、前項の手続きを経ることで、本サービスの終了に伴う責任を免れるものとする。

第7条（ID およびパスワードの管理）

1. 利用者は、付与された ID 及びパスワードの管理・使用について一切の責任をもち、その ID・パスワードを第三者に開示、使用させてはならない。
2. ID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、その ID を登録している利用者自身による利用とみなす。

第8条（利用料金および支払方法）

1. 申請者は、本サービスの利用対価として、東洋紡 PPS が定めた利用料金を、東洋紡 PPS が指定する方法により支払うものとする。

利用料金は、東洋紡 P P S により変更されることがあり、その場合は申請者に事前に通知することとする。

| | PPS 会員価格（税抜き） | | 一般価格（税抜き） | |
|---------|---------------|----------|-----------|-----------|
| | 登録料 | 年間使用料 | 登録料 | 年間使用料 |
| 登録5人まで | 20,000 円 | 20,000 円 | 35,000 円 | 35,000 円 |
| 登録10人まで | 35,000 円 | 35,000 円 | 55,000 円 | 55,000 円 |
| 1社につき | 60,000 円 | 60,000 円 | 100,000 円 | 100,000 円 |

注1. PPS 会員とは、申請した段階での状態であり、申請年度内に PPS 会員となっても差額は返金しない。但し、次年度からは PPS 会員価格とする。

注2. 申請初年度は年間使用料は不要とし、登録料のみを請求する。

注3. いかなる事由で途中解約しても返金はない。

2. 申請者が本サービスの利用料金の支払い期限を2ヶ月以上遅延した場合、東洋紡 PPS は利用登録を取り消したものとみなし、予告なしにその ID とパスワードを無効にすることができる。

第9条（権利の帰属）

1. 本サービスに含まれる情報（画面デザイン、文章、写真、商品等の資料や技術情報など）の著作権は東洋紡 PPS に帰属する。

2. 利用者は、本サービスに掲載された情報を当社の許可なく、一部または全部を複製、翻訳、翻案、出版、販売、貸与、頒布、改変、転用、公衆送信、第三者への提供、その他の一切の利用、処分等の行為を禁ずる。

3. 利用者は著作権法上の範囲を超えての使用を希望する場合は東洋紡 PPS まで速やかに連絡する。

4. 利用者は、東洋紡 PPS が事前に認める場合を除き、本サービスを利用して得た情報の利用につき、いかなる場合であっても東洋紡 PPS の名称を使用してはならない。

第10条（禁止事項）

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはならない。

- (1) 法令または公序良俗に違反する行為
- (2) 犯罪行為に関連する行為
- (3) 本サービスのサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (4) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (5) 他の利用者になりすます行為
- (6) その他、東洋紡 PPS が不適切と判断する行為

第11条（本サービスの提供の停止等）

1. 東洋紡 PPS は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、利用者に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができる。

- (1) 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
- (2) 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
- (3) コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
- (4) その他、東洋紡 PPS が本サービスの提供が困難と判断した場合

2. 東洋紡 PPS は、本サービスの提供の停止または中断により、申請者、利用者および第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとする。

第12条（利用制限および登録抹消）

1. 東洋紡 PPS は、以下の場合には、事前の通知なく、申請者および利用者に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、または利用者としての登録を抹消することができるものとする。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3) その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

2. 東洋紡 PPS は、本条に基づき当社が行った行為により申請者および利用者が生じた損害について、一切の責任を負わない。

第13条（免責事項）

1. 東洋紡 PPS は、本サービスを通じて生じた欠陥（ウィルス感染、処理速度の低下、メモリの破損、データ検索の不具合等）、およびそれが原因で発生した損失や損害（直接的、間接的を問わず）について、一切の責任を負わない。

2. 東洋紡 PPS は、本サービスがどのような環境下であっても正常に作動することを保証するものではない。

3. 東洋紡 PPS は、本サービスに関して、申請者および利用者と他の利用者または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切の責任を負わないものとする。

4. 東洋紡 PPS は、提供データの正確性、完全性、適時性、有用性、申請者および利用者の特定目的との適合性を一切保証するものではなく、提供データの欠陥又は誤りについて、一切の責任を負わない。

5. 東洋紡 PPS は、申請者および利用者が本サービスを利用した結果として生じる損害又は不利益について、一切の責任を負わない。

6. 東洋紡 PPS が申請者および利用者に対して損害賠償責任を負う場合にも、現実に生じた損害について、利用規約で定める本サービスの年間使用料に相当する額を上限として、その責任を負う。

7. 東洋紡 PPS は、前項に定める損害賠償を、申請者および利用者が ID・パスワードの付与を受けた後3ヶ月以内に当該損害の発生につき東洋紡 PPS に通知した場合に限り負うものとする。

第14条（権利義務の譲渡の禁止）

1. 申請者および利用者は、東洋紡 PPS への事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保にすることはできない。

第15条（合意管轄裁判所）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とする。

2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所をもって合意の管轄裁判所とする。

2018年6月4日制定